



## 加藤あきたか主な活動

01月04日(日)新春交流会  
01月05日(月)新年あいさつ会・自民クラブ研修会・  
国県議員との研修会  
01月06日(火)都市グローバル化研究特別委員会  
01月09日(金)宅建シンポジウム  
01月11日(日)豊田市消防団出初式・新成人を祝う会  
01月12日(月)～13日(火)個人視察  
01月16日(金)自民クラブ定例会・広報委員会  
01月18日(日)市民防災演習  
01月19日(月)都市グロ化研特委会  
01月26日(月)自民クラブ定例会・男爵の会  
01月27日(火)～29日(木)産業建設部会視察  
01月30日(金)自民クラブ定例会・議員研修会  
02月05日(木)逢妻衛生処理組合議会  
02月06日(金)都市グロ化研特委会・自民クラブ定例  
会  
02月09日(月)産業建設部会  
02月12日(木)逢妻衛生処理組合議会・都市グロ化研  
特委会  
02月13日(金)自民クラブ定例会  
02月14日(土)自民党11区支部定例会・豊田大和幼稚  
園劇発表会  
02月16日(月)土井代議士を励ます会  
02月17日(火)豊南地域懇談会  
02月19日(木)21世紀の会総会・都市グロ化研特委会  
02月20日(金)～03月18日(水)3月議会定例会  
02月20日(金)自民クラブ定例会・産業建設部会  
02月26日(木)自民クラブ定例会  
03月01日(日)豊田市消防団観閲式  
03月02日(月)産業建設部会  
03月05日(木)都市グロ化研特委会  
03月06日(金)豊南中卒業式  
03月07日(土)中村・豊田両氏顕花式・市制58記念日  
03月14日(土)前小・豊南地区子ども会総会  
03月17日(火)広報委員会  
03月18日(水)議員研修会  
03月19日(木)前山小卒業式  
03月24日(火)トヨタ・今こども園卒園式  
03月26日(木)白風会研修会  
03月30日(月)都市グロ化研特委会  
03月31日(火)全員協議会

04月06日(月)前山小入学式  
04月07日(火)豊南中入学式  
04月09日(木)白風会研修会  
04月17日(金)自民クラブ定例会・都市グロ化研特委会  
04月18日(土)前山小・豊南中 PTA 総会  
04月21日(火)都市グロ化研特委会・全員協議会  
04月22日(水)広報委員会  
04月24日(金)自民クラブ定例会  
04月27日(月)都市グロ化研特委会報告会  
04月29日(水)自民党11区定例会  
04月30日(木)全員協議会  
05月01日(金)白風会研修会  
05月07日(木)自民クラブ定例会  
05月08日(金)広報委員会  
05月09日(土)自民党豊田市支部豊南地区総会  
05月13日(水)自民クラブ定例会  
05月14日(木)5月議会臨時会  
05月15日(金)自民クラブ定例会  
05月20日(水)～22日(金)個人視察  
05月23日(土)前山小運動会  
05月25日(月)真樹会総会  
05月26日(火)総務会  
05月28日(木)豊田市シルバー人材センター総会  
05月29日(金)総務会・5月議会第2回臨時会  
05月30日(土)豊南中体育祭  
05月31日(日)豊田市消防団小型ポンプ操法大会  
06月05日(金)自民クラブ定例会  
06月11日(木)委員長会議  
06月12日(金)～29日(月)6月議会定例会  
06月17日(水)総務会  
06月20日(土)自民党愛知11区を語る会  
06月23日(火)生活社会部会  
06月25日(木)安永川トンネル起工式・総務会  
06月26日(金)総務会  
06月27日(土)自民党県連大会





# 議員と座談会

～ふれあいトーク、やっています！～

地域の人たちの声を市政に反映したいという気持ちを「ふれあいトーク」という形で、数回開催してきました。

開催場所は下記のとおりです。みなさん！気軽にあきたか議員と話してみませんか？

8月19日(水) 10:00～ 渡合区民会館

11月19日(木) 10:00～ 今区民会館

9月19日(土) 10:00～ 水源集会所

12月19日(土) 10:00～ 渡合区民会館

10月19日(月) 10:00～ 前山会館

1月19日(火) 10:00～ 水源集会所

**\* 時間、場所等の変更の場合があります。「あきたか事務所」で確認してください。**

## ■ 視察報告



「財政健全化に向けて－財務諸表と財政健全化法の基礎的理解－」

今回の研修は、思ったよりもわかりやすい研修であった。難しいことを噛み砕いて説明されたので、ボリューム的には多かったが、要点は、これからの財務諸表は、議員が主体となってチェックしていかなければならなくなる、ということである。市民の代表である議員が、税金の使われ方について徹しいチェック機能を果たさなければならないということである。特に道州制を見据えた自治体運営を考えた時には、自治体の足りないところは、どこかということ財務表からわかるようにし、また、どこをチェックすればよいのかということも分かっていなければならない。豊田市においても経済危機の影響を大きく受けているさなかである。今後の行政運営について、示唆される場所は大きい。



「明日に向けて地方分権は果たして進むか」

今回の研修では、地方分権は進むのか、あるいは、どうすすめるかという視点で行なわれた。そこで、キーワードとなっていたのは「国」・「地方」・「住民(市民)」であった。最後の事例は、その締めくくりともいえるものであったような気がする。地方分権は、与えられるものではなく、住民から発現されたものでなければ、定着はおぼつかない。少なくとも議会は、住民の代表であるから、その住民と行政という地方がまずは連携、一体化しなければ地方自治、地方分権は程遠いという気がする。「自分のことは、自分で。」とよく言われたものだが、まさに地方分権でも言えることである。それだからこそ、「地方自治体」が、自覚と責任を持たなければならない。

## 帳記雑スーユニ

◆いよいよ衆議院が解散となりました(はず)。政権交代はあるのでしょうか。◆問題は、国民に対してどのような政治が提示できるかにあります。どこかの党のように、キレイごとや票集めのような公約では、膏藥にもなりません。◆政策を掲げ、実行する、となれば、当然財源がなければできません。高速道路無料化、農家に補償金、こう。福祉を充実、これも素晴らしい施策であろう。しかし、財源はどこから来るのでしょうか？ 広く国民から取りますか？ 税金で賄いますか？ ◆そんな政策は、既成政党が失敗しています。要は、その政策が国民のためになっているかどうかです。目先に捉われることなく、将来を見据えた施策であれば、堂々と主張し、選挙で戦うべきだ、と私は思いますが、皆さんは？(あ)